

第20回 IT 機器レンタル事業「作業療法士が行う IT 活用支援研修会」（茨城県）

情報関連技術（IT）は作業療法の重要な手段であり、障害者総合支援法においても補装具の種目として意思伝達装置が位置付けられているなど、社会的にも作業療法士の活躍が期待されている分野です。当協会では、作業療法士の IT 機器を活用した臨床活動を支援するため、平成21年度から事業説明会に参加された会員に意思伝達装置やスイッチ類、平成25年度からは発達分野でも活用できる機器の貸し出しを実施しています。また、研修会では PC を用いた支援方法の紹介と新しいコミュニケーション機器の体験なども盛り込み、2日間の日程で開催します。

今回は（公社）茨城県作業療法士会と共同で開催しますので、会員の皆様には奮ってご参加頂き、この事業を活用下さいますようお願い申し上げます。

一日目に参加された日本作業療法士協会会員の方は、無料で IT 機器をレンタルできるようになります。

日程・会場

日 時：令和元年7月6日（土） 10:00～17:00
令和元年7月7日（日） 9:20～15:00

場 所：会場：アール医療福祉専門学校

<http://www.a-ru.ac.jp/medical/index.html>

所在地：〒300-0032 茨城県 土浦市 湖北 2-10-35

受講料 無料

資格 （一社）日本作業療法士協会会員

定員 80名

プログラム(予定)

7月6日（土）		7月7日（日）【成人分野】		【発達分野】
9:30	受付	9:20 ～ 12:10	・ IT 活用支援事例検討	肢体不自由、発達障害への支援 ・ 臨床活用事例 ・ 特別支援教育活用事例 ・ 視線入力・電動玩具、パソコン、iPad などを用いた発達支援 ・ 二次障害の予防 など
10:00 ～ 12:00	IT 活用支援のプロセスとポイント ・ 成人分野 ・ 発達分野		・ ワークショップ 1	
昼食				
13:00 ～	・ IT 機器レンタル事業説明 ・ レンタル機器体験 (伝の心、レッズチャット、トーキング for iPad、PSB) ・ IT 機器体験 ・ 制度説明	13:00 ～ 14:40	・ ワークショップ 2	明日から使える スイッチでパソコン操作演習
17:00		～ 15:00	アンケート記入	

*二日目は、分野別に分かれての研修です。

講師：コーディネーター（制度対策部福祉用具対策委員会委員） 予定

田中栄一（国立病院機構八雲病院）

鴨下賢一（静岡県立こども病院）

渋谷亮仁（国立病院機構 西新潟中央病院）

高橋知義（株式会社 Like Lab）

宗近眞理子（国立病院機構兵庫中央病院）

善明史恵（佐賀整肢学園 こども発達医療センター）

河津 聡（大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター）

小玉武志（済生会西小樽病院・みどりの里）

原 圭祐（訪問看護リハビリステーションケアーズ磐田）

森田傑（ものの木訪問看護リハビリステーション）

中川真人（三才山病院）

糸賀 孝（広島市こども療育センター）

お申込み： 専用 HP の申し込みページにアクセスしていただき、
必要事項記入の上、お申込みください。

IT 活用支援窓口「あいていたいむ」 <http://it55.info>

お問い合わせ： it@it55.info



締め切り 令和元年 6月 28日（金）